つれづれなるままに　第10号

令和元年９月２日（月）発行

校長　深谷　浩一

やんちゃ和尚，逝く！

～創立30周年記念講演の廣中邦充氏～

平成28年10月22日（土）に開催された本校の創立30周年記念式典において，記念講演をお願いした，「やんちゃ和尚」として有名な愛知県岡崎市の浄土宗西居院住職の廣中氏の訃報を旅先で偶然知りました。「旅先で偶然」というのは，正確に言えば，先月ＰＴＡ役員とともに，ＰＴＡの全国大会に参加した折，３年前に本校の記念講演でお世話になった廣中氏の話題になりました。そして，偶然にも，廣中氏が亡くなったニュースを聞いたことがあるという役員がいたのです。

ここで，改めて廣中氏をご紹介いたします。

廣中氏のプロフィールを創立30周年記念式典の「式典のしおり」から引用します。

『ウィキペディア（Wikipedia）』より。

「昭和25年８月28日，愛知県岡崎市生まれ。高校時代は雷族と呼ばれた問題児であった。真剣に向き合ってくれた担任との出会いから，改心し，勉学に励み，大正大学仏教学部を卒業。ソニーに入社し，全国トップの業績を上げた後退社。塾，会社経営を経て，平成元年，父の後を継ぎ，浄土宗西居院第21代住職となる。

全国から不登校，非行，摂食障害，いじめ等に悩む子供を無償で預かり，面倒をみて，社会に送り出している。これまでに預かった子供は949人。

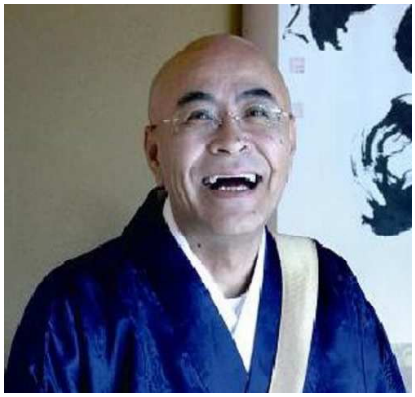
４年前，ステージ４の肺がんと診断され，余命３ヶ月の宣告を受ける。昨年耳下腺リンパ節摘出手術を受けるも，元気に全国を駆け回り，講演活動を続ける。

テレビ出演，著書も多数あり。」

５年前，創立30周年記念講演の候補者として，廣中氏を強く推薦したのは，当時教頭として本校に勤務していた私でした。以前廣中氏の講演を聴く機会があったからです。講演依頼のために初めて電話した時のことは今でも覚えています。講演料のことに話が及んだとき，廣中氏は，「学校なんだから，お金がないのは分かっています。お金なんていくらでもいいですから，貴校の生徒さんのために，話をさせてもらえませんか。」と言ったのです。

講演の途中には，「悩みがあって死にたくなったら，ここに電話をくれ。おじさんがいつでもどこでも駆けつけるぞ！」と自分の携帯電話の番号を本校の生徒にも教える人でした。電話番号については，『ありがとう　子どもは悪くない』や『どんな命も花と輝け』などの著書にも掲載しており，「相談したいことがあったらいつでも電話してほしい。」と書いてあります。実際，私が電話できたのも著書を見たからなのです。

いたずら電話が懸かってきて困ったことがないかと廣中氏に聞いたことがあります。廣中氏は，「いたずら電話もまったくないとは言えませんが，それより，もしその人が本当に助けを求めているとしたら，私でよければ話を聞いてあげたい。もしかしたら，助けてあげることができるかも知れないから。」と話していました。



『ウィキペディア（Wikipedia）』より。

廣中氏は『ウィキペディア（Wikipedia）』によれば，今年の４月16日に亡くなりました。68歳でした。電話の「待ちうた」は，いつも伝説的ロックバンド「クイーン」（Queen）」の“We Will Rock You”でした。昨年公開された，「クイーン」のボーカリスト，フレディ・マーキュリーを主人公にした映画『ボヘミアン・ラプソディ』（Bohemian Rhapsody）のテレビコマーシャルを観るたびに，廣中氏を想い出したものです。

廣中氏のご冥福を心からお祈りいたします。

創立30周年記念式典「式典のしおり」表紙

創立30周年記念式典

式典のしおり

平成28年10月22日(土)

茨城県立中央高等学校
創立30周年記念事業実行委員会

創立30周年記念式典次第（「式典のしおり」より）

◆創立30周年記念式典　次第

1　開式のことば
2　国歌斉唱
3　実行委員長あいさつ
4　校長式辞
5　茨城県教育委員会代表あいさつ
6　来賓祝辞
7　来賓紹介及び祝電披露
8　生徒代表あいさつ
9　校歌斉唱
10　閉式のことば

◆記念講演

演　題　「TOMORROW
～あしたに向かって～」

講　師　廣中　邦充　氏

講師　プロフィール

昭和２５年８月２８日，愛知県岡崎市生まれ。高校時代は暴族と呼ばれた問題児であった。真剣に向き合ってくれた担任との出会いから，改心し，勉学に励み，大正大学仏教学部を卒業。ソニーに入社し，全国トップの業績を上げた後退社。塾，会社経営を経て，平成元年，父の後を継ぎ，浄土宗西居院第２１代目住職となる。

全国から不登校，非行，摂食障害，いじめ等に悩む子供を無償で預かり，面倒をみて，社会に送り出している。これまでに預かった子供は９４９人。

４年前，ステージ４の肺がんと診断され，余命３ヶ月の宣告を受ける。昨年，耳下腺リンパ節摘出手術を受けるも，元気に全国を駆け回り，講演活動を続ける。

テレビ出演，著書も多数あり。